

堤防決壊時の緊急対策シミュレーション意見交換会の開催

～ 手取川において堤防が決壊した場合を想定し、
その復旧を速やかに行う行動計画を、現地において議論します ～

- 万一、堤防が決壊した場合、氾濫した水によって、家屋浸水等の被害が発生することが懸念されます。
- これに対し、「被害を防止するための水防活動」や、また「出来るだけ被害を軽減し地域の早期復興に繋げていくための迅速な復旧活動」等の取り組みが重要となります。
- このため、手取川において堤防が決壊した場合を想定し、その復旧を速やかに行う行動計画について、実際の現地状況を見ながら確認するとともに議論を行います。

場 所：手取川 左岸 10.6k付近（能美市宮竹地先）・・・別函参照

時 刻：平成24年8月29日（水） 14:30～15:00

参加者：防災エキスパート

災害応急対策協定業者

国土交通省 金沢河川国道事務所 以上35名（予定）

【参考：堤防決壊の事例】

本年7月上旬の梅雨前線豪雨による
矢部川（福岡県柳川市）の決壊状況



【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

調査第一課長 大角 一浩

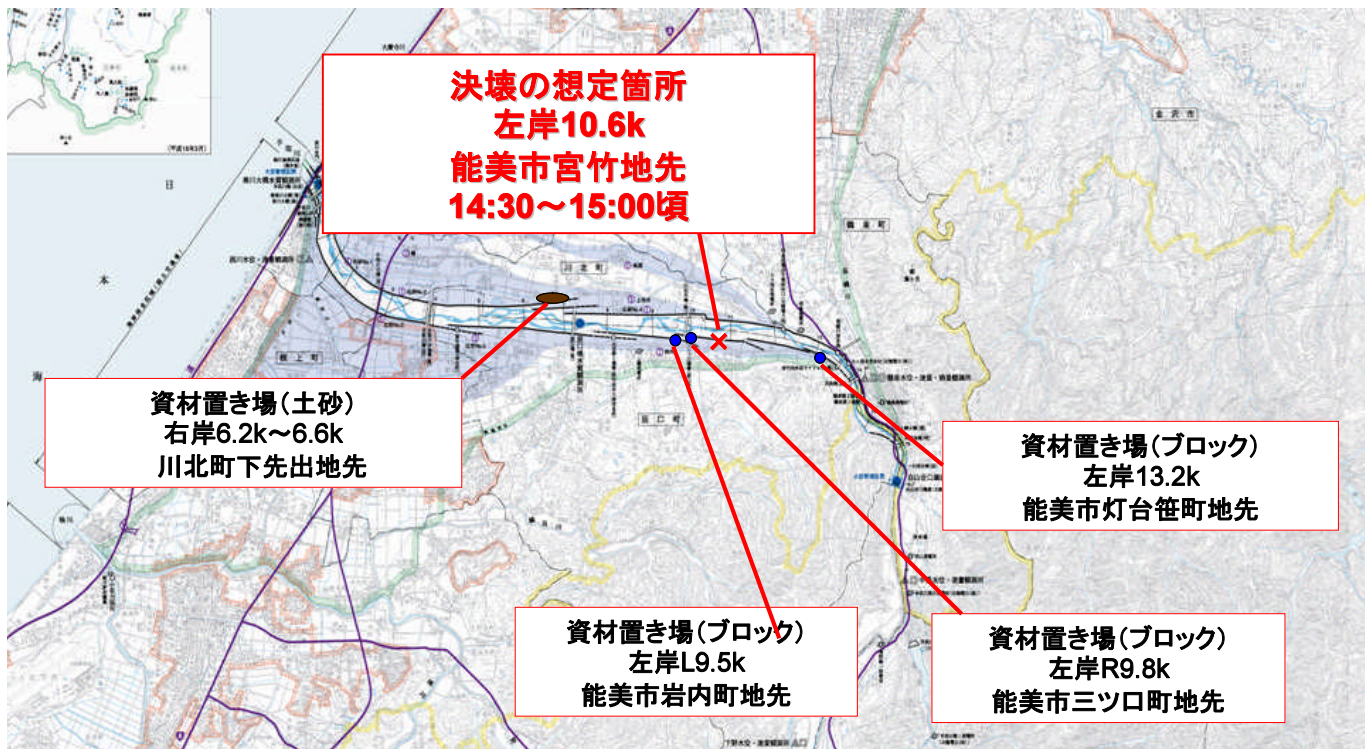
T e l : 076-264-8800（代表）

F a x : 076-233-9612

視察場所・視察時間帯

別図

※時間帯の記載が無い箇所は15:00～16:00にかけて順に視察する予定です。



決壊の想定箇所の詳細

